

[illegible][illegible]

新嘉坡

17

心集

[illegible]

エリル

心

半書院書士より加賀守に宛てての書状
書面は、加賀守の御書に、今度、加賀守の御書に、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、

お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、

お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、

お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、

お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、
お返しに、お返しに、お返しに、お返しに、

此乃真知也。中。官。無。定。大。學。以。例。之。多。如。部。充。
 已。事。大。知。之。所。以。上。之。心。力。不。可。少。也。
 此。乃。真。知。也。中。官。無。定。大。學。以。例。之。多。如。部。充。
 已。事。大。知。之。所。以。上。之。心。力。不。可。少。也。

十

十

一、アリのふみをはき、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

一、多沙多水

山園久矣

至如

卷之八

卷之六

古

山陰縣志

卷之四

佳

子如子如

佛學之要

日
抄
三

2045 11/11/11

一、主修中、小學、大學、及各種專門學校。

別名は、いりき、ろくろの心、うしろん、あま

不_レあ_レむ_ニは_レた_ニて_レし_テ

[illegible][illegible]

丁巳年正月廿五日

古くは御と力と化を例に、しきふにけるさき

今
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

念之東望至石堂谷

何處有可居者乎
此乃年征上
月分上

竹西

此後者年之始也

[illegible]

之と云ふは其の意を以て

右書に南無と云ふは其の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

此の意を以て

ナニカ

ハナハナ

おとこはなにか
おとこはなにか
おとこはなにか

りや申のり
りや申のり
りや申のり

おとこはなにか
おとこはなにか
おとこはなにか

おとこはなにか
おとこはなにか
おとこはなにか

おとこはなにか
おとこはなにか
おとこはなにか

りや申のり
りや申のり
りや申のり

おとこはなにか
おとこはなにか
おとこはなにか

大正

片上原補台德使令

此卷乃王羲之草書，筆勢狂放，墨色淋漓，為其晚年所書。卷中文字多為草書，難以辨識，但其筆法之精熟，墨色之變化，實為草書之冠。

王季子 王季子

竹西風竹東風也

卷之三

門面

竹葉青

十一

皆集之

五七五と五七
五七五と五七

古往今來

年五十五於亥歲九月
先歸於家

中江氏

[illegible]

雲外

何如

竹内 山崎

少美哉
伊方也

臨江府志

藝苑

山陰金

少知字也

何福堂

此物之味
與之同
味也

本
 少川平四郎
 田下文七郎

あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

あらあゝあらあゝ
あらあゝあらあゝ

十月

喜

内務

今朝 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上

御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上

十月

今朝 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上

今朝 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上

今朝 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上

十月

内務

今朝 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上
御参上 中津藩主 御参上

式部省備後守

或難言極一書

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

或難言極一書

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

一 萬事

[illegible]

十月廿七日

志

[illegible]

年々
 ちと
 綿糸
 上
 片下
 今
 村上
 少
 又
 主

十

及

[illegible]

[illegible][illegible]

